

講演会

『水処理技術の最前線』

近年、環境問題や災害等の緊急時の備えの一つとして「水処理」が注目を集めています。繊維分野に目を移しますと、水処理は新たな繊維の用途展開のひとつといえるでしょう。また、染色工場などの繊維工場では、水処理はひとつの重要なキーワードになっており、その技術展開が気になるところかと存じます。

そこで、今回は「水処理」にターゲットを絞った講演会を企画しました。繊維は水処理にどこまで寄与できるのか、新たな水処理技術としてはどのようなものがあるのか、など、水処理の気になる疑問に対する答えやヒントを、本講演会で見つけることができるかと存じます。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

【日時】平成24年3月8日（木）10.00～17.20

【会場】大阪科学技術センター

（大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28号出口北へ徒歩5分）

【内容】

- （1）世界の水問題解決に貢献する日本の水処理（膜）技術の現状と今後の展望（10.00～11.00）
東レ（株）フェロー 水処理・環境本部 技術センター顧問 栗原 優
キーワード：海水淡水化、下水再利用、逆浸透膜、限外濾過膜、精密濾過膜
- （2）ナノファイバー不織布を用いた水処理の研究動向（仮）（11.05～12.05）
名古屋大学 大学院工学研究科 化学・生物工学専攻 向井 康人
キーワード：不織布、精密濾過、水透過率、粒子阻止率、機能化
- （3）表面傾斜構造を有する高強度光触媒繊維と水処理技術（13.00～14.00）
宇部興産（株）研究開発本部 フェロー 石川 敏弘
キーワード：光触媒、繊維、水処理、表面傾斜、高強度
- （4）炭素繊維の生物親和性と伝導性を活用した水再生技術（14.05～15.05）
群馬工業高等専門学校 物質工学科 小島 昭
キーワード：炭素繊維、炭素材、環境水、水質浄化、藻場

(5) PVA ゲルを用いた排水処理システム (15.15~16.15)

(株) クラレ アクア事業推進本部 商品開発部 吉原 資二

キーワード: PVA, ゲル, 排水処理, 多孔, 菌, バクテリア, 好気, 嫌気, 活性汚泥, 汚泥減容, メタン発酵

(6) 生産現場でのさまざまな水処理技術 (16.20~17.20)

オルガノ (株) 開発センター 顧問 近藤 昭夫

キーワード: 繊維状生物処理担体, 繊維口過装置, MBR (膜分離活性汚泥法), 流動床式生物処理技術

【定員】 70 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

【協賛】 大阪染色協会

【参加費】 会員 15,000 円, 非会員 25,000 円, 学生会員 3,000 円, 学生非会員 7,000 円
(いずれもテキスト代, 消費税を含む)

【申込】 次頁の申込書または講演会「水処理技術の最前線」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。

【申込先】 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル
TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail: i-love-tmsj@nifty.com
URL: <http://homepage2.nifty.com/tmsj/japan/>

【交通アクセス】 大阪科学技術センタービル

■大阪方面よりお越しの場合

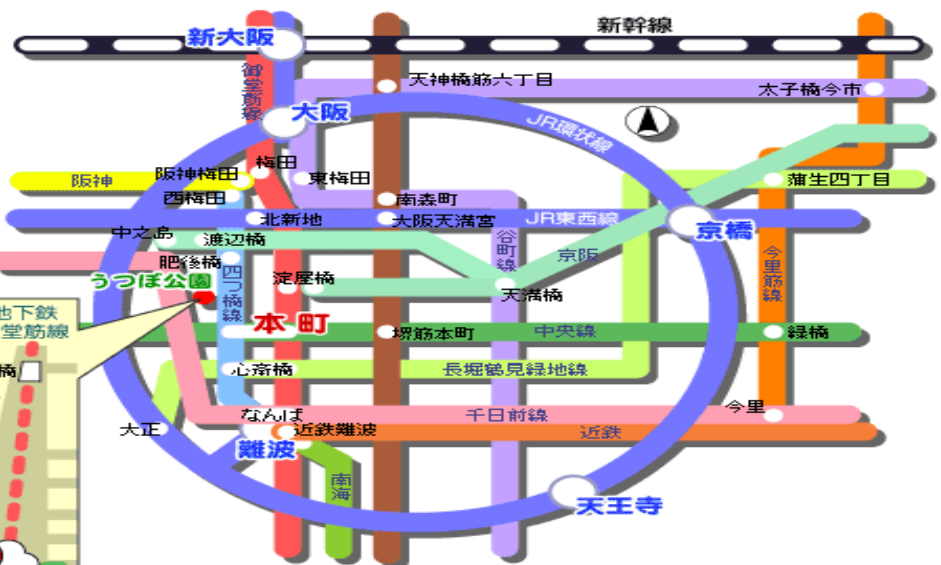
- ▶ 地下鉄四つ橋線「本町」駅下車 28番出口より北へ徒歩3分

■新大阪方面よりお越しの場合

- ▶ 地下鉄御堂筋線「本町」駅下車 2番出口より西へ徒歩7分

■なんば方面よりお越しの場合

- ▶ 地下鉄四つ橋線「本町」駅下車 28番出口より北へ徒歩3分
- ▶ 地下鉄御堂筋線「本町」駅下車 2番出口より西へ徒歩7分



(社) 日本繊維機械学会 行

FAX : 0 6 - 6 4 4 3 - 4 6 9 4

E-mail : i-love-tmsj@nifty.com

平成 24 年 3 月 8 日 (木) 開催

講演会「水処理技術の最前線」参加申込書

氏 名 : _____

勤務先 : _____

所属部課名 : _____

所在地 : 〒 _____

連絡先 TEL : _____ FAX : _____

E-mail: _____

会員種別 : _____

連絡事項 :

今後、本学会からの開催行事案内メール配信を

希望する ・ 希望しない

希望するを選ばれた場合メールアドレスを記載下さい

E-mail: _____